



# 社協だより



老人週間の一環として、9月19日に勝沼健康福祉センターを無料開放し大広間をメイン会場として「敬老の日の集い」を開催いたしました。

津軽三味線や健康体操を楽しんでいただき、他には、YBS山梨放送『ててて!TV』にコメンテーターとして出演中の五緒川津平太(ごっちょがわ つっぺいた)さんにも出演いただき、甲州弁の面白さを伝えて頂きました。

また、ロビーでは毎年恒例になっている元県警捜査官による似顔絵の描写を行うなど、約150名の方々にご来場いただき、楽しい1日を過ごしていただきました。

## もくじ

高齢者情報	P2
赤い羽根共同募金運動	P3
支部研修会	P4
地域福祉活動計画・トータルサポートマネジャー	P5
こうしゅう福祉まつり	P6

# 高齢者がいきいきと暮らしていくために

超高齢化社会を迎えている今、健康を維持しながらいきいきと暮らしていくために何が必要か一緒に考えてみましょう!!

## 元気な高齢者が多い

全国的に高齢者の人口が増加している中、平成31年4月に発表した山梨県の高齢化率調査で、甲州市は県内13市の内4番目に高いことがわかりました。また、平成28年に行った健康寿命(65歳以降、健康で自立した生活を送ることができる年齢)の全国調査では、山梨県は男性が全国1位(73.21歳)、女性が全国3位(76.22歳)となり、介護を必要とせず、元気に暮らしている高齢者が多いことが伺えました。

なお、今年の甲州市の高齢者については88歳が235人、新100歳が14人、100歳以上が31人で、最高齢者は男性が107歳、女性が105歳でした。

## 地域で支え合う社会

令和元年9月1日現在、甲州市の高齢化率は35.02%で3人に1人が65歳以上の高齢者となっています。いま、介護を必要としている高齢者が少なかったとしても、この状態が将来にわたって継続するとは限らず、団塊の世代が75歳以上となる令和7年には介護を必要となる方が急激に増加する可能性があります。高齢者が住み慣れた地域で暮らしていけるよう、地域で支えるとともに、高齢者自身も介護予防に取り組んでいくことが大切です。

## 社協としての支援

社協では高齢者が地域でいきいきと暮らしていくために、以下の事業などを支援しています。

### (1) ふれあい・いきいきサロン事業

ふれあい・いきいきサロンは現在、市内に29か所あり、高齢者が定期的かつ気軽に集える交流の場として、お茶のみや体操など、無理なく参加することができます。



### (2) 敬老事業(敬老会)

各区及び地区単位で実施し、地区内にお住いの高齢者の長寿を祝うことで、老人福祉の意識の高揚に努めています。

### (3) 甲州市老人クラブ連合会事務局運営

老人クラブは現在、市内に39クラブ1,254名が会員となって組織されています。各単位クラブでは特色ある活動を行っているほか、市老連としてゲートボール大会やスポーツ大会、花でうるおうまちづくり事業、高齢者作品展、日帰り研修会など様々な活動を行っています。

### (4) 老人憩いの家整備事業

市内に点在し高齢者が多く利用する老人憩いの家や集会所の備品整備や修繕などを、赤い羽根共同募金の配分金を受けて一部助成しています。



### (5) 趣味の家運営事業

短歌、川柳、盆栽、書道、カラオケなど7種類12教室を開催。高齢者の教養の向上、社会参加を通じ健康増進と生きがいづくりを図っています。

この他に、趣味を通じた交流なども、地域で支え合う関係を作るきっかけとなります。楽しみながら、いきいきとした生活を送ることが介護予防につながります。地域の活動にも積極的に参加し、自分にあった暮らしを考えてみましょう。



# 赤い羽根共同募金運動がはじまりました

今年も10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。

「じぶんの町を良くするしくみ」をテーマに展開され、今年で73回目を迎えました。

赤い羽根共同募金は、貴重な福祉財源として、地域福祉の推進に大きな役割を担っております。街頭、学校、地域でお寄せいただきました募金は、支部社協の活動、ボランティア活動、福祉団体の活動などの形で、私たちの町に還ってきます。

今年も地域の福祉を支える共同募金に皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 令和元年度共同募金配分金の使いみち

### 令和元年度配分額

4,875,000円

#### 高齢者のために

一人暮らし老人親睦会事業  
あったかサービス事業  
高齢者健康増進事業  
敬老会事業  
老人憩いの家備品整備事業

2,570,000円

#### 子どもたちのために

ファーストスプーン事業  
子育てサロン事業  
ふれあい広場の整備及び修繕事業  
世代間交流事業

1,010,000円

#### 地域福祉推進のために

ボランティアだより発行事業  
ボランティアふれあいまつり事業  
社協だより発行事業  
社会福祉大会事業  
災害ボランティアセンター備品整備事業  
地区防災倉庫備品整備事業  
無料法律相談事業

1,295,000円



赤い羽根共同募金

じぶんの町を良くするしくみ。  
赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

# 地域再発見

## ～社協支部研修を会開催しました～



甲州市社会福祉協議会では、初の試みとして例年開催しています一般会費説明会と合わせて支部研修会を開催しました。

研修会はず、職員から本研修会の趣旨説明をし、その後各支部に分かれてグループワークをしました。グループワークでは自分たちの住んでいる地域の再発見をテーマに、合併後から現在までの各支部の活動の振り返りや地域のことについて話し合い、甲州市共通のものから地域特性が現れたものまで、各テーブルでは活発な意見交換が行われていました。

## 6.25 塩山地区【支部:塩山北/塩山南/松里/奥野田/大藤/神金/玉宮】

### 研修会で出た意見(一例)



- 『地域での見守り活動をしたい。その為にはまずは顔見知りになれるような事業(きっかけ)があった方が良くと思う』
- 『社協への理解が薄い。社協って何をしているのかよく分からない』
- 『組に入っていない方への対応をどうするか』
- 『若い世代の減少や買い物をする場所が近くなかったりするが、今はまだ元気な高齢者が多いため、危機的な問題にはなっていない』
- 『住民一人一人の繋がりや人間関係で支え合っている地域である』
- 『読み聞かせの会があると良い(高齢者に小学校を訪問してもらおうなど活躍してもらおう)』

## 7.02 勝沼地区【支部:勝沼/祝/東雲/菱山】

### 研修会で出た意見(一例)



- 『自治公民館の活動が活発』
- 『86歳まで農家は現役で働く』
- 『免許を返すと、どうやって移動していいのか』
- 『子供が少ない。見かけることが減った』
- 『買い物などについては、隣近所で声かけする』
- 『昔は運動会を各地区で開催していたが、今はしていない』
- 『地区で誰が住んでいるかわからない状態であり、有事の際に困る(区長として一番の心配事)』



## 7.09 大和地区【支部:大和】

### 研修会で出た意見(一例)



- 『年々子供の数が減少しているため、行事がなくなったり、参加人数が減少している』
- 『現状でも空き家があるが、10年先は人が少なくなりどうになってしまうのか』
- 『小地区でもそれぞれにどんど焼きや神社のお祭りがある』
- 『週に1回は移動販売車が各地区を回っている(来ていない地区もある)』

本研修会は支部のメンテナンスも兼ねており、今後も継続して開催をしていく予定です。

## 第3次地域福祉活動計画の策定に取り組んでいます

### 「地域福祉活動計画とは」

地域福祉活動計画は、自分たちの住む地域の福祉課題を把握し、地域をどのような「まち」にしていきたいかを、市民をはじめ幅広い関係者と共に考え、活動していくための5ヵ年計画です。

### 「第3次地域福祉活動計画策定に向けて」

本会では国が進める地域共生社会の理念を基に第3次甲州市地域福祉活動計画の策定を進めています。これは、地域住民や地域の困りごとを「自分のこと」として捉え、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を目指すもので、本計画策定に向け、各事業の課題や住民との座談会、民生委員の研修会などからあがったニーズを基に、アドバイザーの協力を得ながら職員による話し合いを重ねています。



## 在宅医療と介護についてお気軽にご相談ください

### ◆トータルサポートマネジャーが活動を始めました

医療的ケアがより必要な在宅療養者への支援や退院可能な入院患者の在宅移行支援等を行う中で、在宅医療においてチーム医療の力を最大限に発揮させ、医療と介護の連携を推進することができるトータルサポートマネジャー養成研修を終えた看護師2名が活動を始めました。

### ◆トータルサポートマネジャーの主な役割は？

#### ①退院支援

医療機関と在宅医療に関わる医療関係者の在宅療養に関する認識のギャップを埋めることで、入院患者が円滑にお宅に帰る事ができるように支援します。

#### ②在宅療養者への支援

在宅療養における医療面での多職種連携の核となり、療養者の病状や症状の変化に合わせて、介護分野の関係者との有機的な連携を行います

#### ③看取り

在宅における看取りについて、患者家族の意向を尊重しながら、当該患者に関する医療・介護に関わる関係者との連絡調整を行います。

### ◆対象となる方

子どもから高齢者の在宅療養を必要とする方  
ご本人・ご家族・介護支援専門員の方・在宅医療介護関係者などの相談支援を行います。  
お気軽にお問合せください。

### お問い合わせ先

甲州市社会福祉協議会訪問看護ステーション  
住所：甲州市塩山上於曾977-5 塩山保健福祉センター内  
電話：0553-20-6011  
担当：トータルサポートマネジャー（訪問看護師） 松本・武井





# 第11回 こうしゅう福祉まつり

開催日  
令和元年  
11月23日(土・祝日)  
10:00~14:00

## 屋外エリア「塩むすび」

### 屋外ステージ【タイムスケジュール】

- 10:00~10:05 オープニングセレモニー
- 10:05~10:30 福祉ポスター表彰式
- 10:30~11:00 塩山愛育園(マーチング)
- 11:00~11:30 東雲保育所/大和保育所/  
奥野田保育所/松里保育所(お遊戯)
- 11:30~12:00 桃花台学園(和太鼓演奏)
- 12:00~12:30 蟹江ピエール(ギター演奏 ポサノヴァ)
- 12:30~13:00 Tribon(スチールパン演奏)
- 13:00~13:30 深澤輝明・他(三味線演奏)
- 13:30~ お楽しみ抽選会

### 共同募金コーナー

- 共同募金のことをもっとよく知ろう。



### ふれあい商店街(物品販売ブース)

- 市内の福祉施設やボランティア団体が食べ物や物品を販売します。無料のポップコーンや綿菓子もあるよ。

### 防災、災害体験コーナー

- 起震車体験、消防車両展示:災害時にどう対応したら身を守れるかを体感しよう。
- 災害伝言ダイヤル体験:災害に備えて伝言板の役割を体験しよう。

### 軽スポーツ体験

- 輪投げ、的当て:軽スポーツを体験しよう。
- ポッチャ:パラリンピックの競技を体験しよう。

子供のあそびば ……楽しくいっぱい遊べるよ。

フリーマーケット ……見て楽しめるお店が並ぶよ。

有志出店団体 ……有志による食べ物のお店が出ます。

## 屋内エリア 「市役所1F市民ロビー」

### 福祉体験コーナー

~設定された人物になりきり、ストーリーに沿った出来事から疑似体験をしてみよう~

- 聴覚体験:無音の世界を体験してみよう。
- 避難所体験:災害時のプライベートゾーンを体感してみよう。
- 高齢者疑似体験:装具をつけて高齢者の身体にかかる動きにくさを知ろう。
- 視覚体験:盲導犬の役割を知ろう。アイマスク体験では白い杖を使って点字ブロックを歩こう。

※盲導犬歩行体験は、小学生以上の方が対象となり、回数に制限があります。

福祉体験をして文字をゲット!!ことばを完成させるとプレゼントとお楽しみ抽選券がもらえるよ!!

### 介護と健康の相談コーナー

- 血圧測定や体組成(体脂肪・筋肉量など)測定ができます。また介護や医療の相談もお気軽に。

### 視覚障害用具展示

- 視覚障害用具を実際に触れてみよう。



### 福祉ポスター展示

- 福祉の心をテーマとした福祉ポスターの展示。



~後援~ 甲州市  
~協力団体・協力者~

市健康増進課/甲州市スポーツ推進委員会/山梨県ポッチャ協会/甲州市内小中高等学校/甲州市民生委員児童委員連絡協議会/甲州市ボランティア連絡協議会/日下部交通安全協会塩山地区/社会福祉法人山梨ライトハウス/日本盲導犬協会/塩山ライオンズクラブ/塩山ロータリークラブ/地域活動支援センターもみの樹園/社会福祉法人 藤実会 ともしび福祉作業所/社会福祉法人 ぶどうの里 塩山授産園/特定非営利活動法人 ぴあ/ケアフィット ファーム/社会福祉法人 三富福祉会 ワーキングベース プロペラ/甲州市 鈴宮寮/Ribbon・Flower/塩山消防署/NTT東日本災害対策室/塩山愛育園/東雲保育所/大和保育所/奥野田保育所/松里保育所/桃花台学園/蟹江ピエール/Tribon/深澤輝明・他/レストランシャンモリ/フード研究所 縁/街まるや/Churrasco Brasil/支部社会福祉協議会(順不同、敬称略)

社協だよりはみなさまの会費及び共同募金配分金により発行しています